

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがらです。

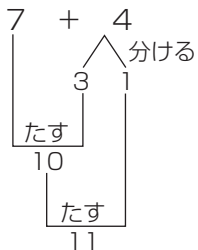
📖の数字は、教科書のページ数です。

1年 たしざん(2)

📖 94~101

- 7+4, 3+9のような、くり上がりのあるたし算ができるようにします。

〈計算のしかた〉



たされる数が10になるように、たす数を分けることがポイントです。

4は 3と 1。
7と 3で 10。
10と 1で 11。



くり上がりのあるたし算は、2年生のたし算の筆算につながります。たし算カードを作ったり、身の回りの数字を使って、しっかり練習させましょう。

2年 かけ算(1)

📖 下2~21

- かけ算の意味と式の表し方を知り、5のどん、2のどん、3のどん、4のどんの九九の練習をします。特殊な唱え方をする九九(二二に二が4、三三に三が9など)は、特に注意しましょう。

〔注意〕 2×5 と 5×2 のかけ算の式の意味のちがいに気づかせましょう。

$2 \times 5 \cdots 2$ の5倍
 $5 \times 2 \cdots 5$ の2倍

答えは同じだけど、式の意味がちがうんだね。

かけ算九九がわからないと、3年で学習するわり算ができません。くりかえし練習させましょう。



3年 重さ、円と球

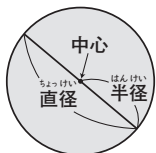
📖 上116~下11

- 重さを表す単位「g(グラム)」、「kg(キログラム)」を知り、単位の間隔を学習します。また、長さ、かさ、重さの単位を整理し、それぞれの単位の間隔を学習します。

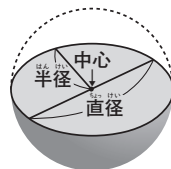
- $1 \text{ kg} = 1000 \text{ g}$, $1 \text{ t} = 1000 \text{ kg}$
- $1 \text{ m} = 1000 \text{ mm}$, $1 \text{ km} = 1000 \text{ m}$
- $1 \text{ L} = 1000 \text{ mL}$

- 円の性質や用語、球の意味や性質について学習し、コンパスの使い方も学習します。

●円



●球

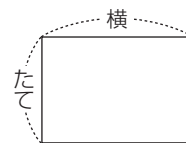


(球を半分に切った形)

4年 面積

📖 下2~15

- 長方形や正方形の面積を求める公式を知り、公式にあてはめて面積が求められるようにします。

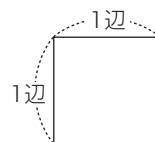


〈面積の単位〉

1 cm 1 cm² 1平方センチメートル

長方形の面積 = 縦 × 横
(横 × 縦)

1 m 1 m² 1平方メートル



公式にあてはめるときは、長さの単位をそろえてね。

正方形の面積 = 1辺 × 1辺



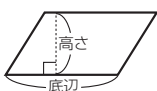
5年 面積

📖 128~147

- 三角形と平行四辺形の面積の公式を知り、公式にあてはめて面積が求められるようにします。



三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2



平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

* 台形とひし形の面積を求める公式も学習します。



面積を求める公式を使って、三角形や四角形が組み合わさった図形の面積を求めたり、三角形や四角形の高さと面積の関係や三角形の底辺と面積の関係を調べたりするよ。

6年 比とその利用

📖 112~121

- 比の意味と表し方がわかり、比を使って問題が解けるようにします。

〈比の表し方〉

2と3の割合を比の記号「:」を使って、「2:3」と表すことができる。

〈比の値〉

$a : b$ で表された比で、 $a \div b$ の商を比の値という。

比の値は、 a が b の何倍かを表しているんじゃない。

$$4 \div 5 = \frac{4}{5} (0.8)$$

〈比の性質〉

$a : b$ の両方に同じ数をかけたりわったりしてできる比は、 $a : b$ に等しい。

